

〔庄川〕

森林計画の概要

中部森林管理局

策定する2つの計画

地域管理経営計画等は、国民の森林である国有林の有する水源かん養機能、山地災害防止機能や保健文化機能などの公益的機能の維持増進を旨とした管理経営の基本的事項を定める国有林の「森林づくり計画」です。

具体的には、管内の14計画区において5年毎に次の2つの計画を策定するもので、平成20年度は庄川計画区の計画を策定します。

「地域管理経営計画」

計画区内の国有林を対象に、今後5年間を見通した管理経営の基本的事項を定める計画です。

「国有林野施業実施計画」

計画区内の国有林に係る今後5年間の伐採、更新や除伐・つる切等の保育及び林道や治山の事業量を定める計画です。

計画区の概況

庄川森林計画区は、富山県西部に位置し庄川・小矢部川・利賀川流域の高岡市等6市の148千ha（富山県面積の35%）の区域。

森林面積は83千ha、うち国有林は8.5千haと局管内の計画区では小さな規模。

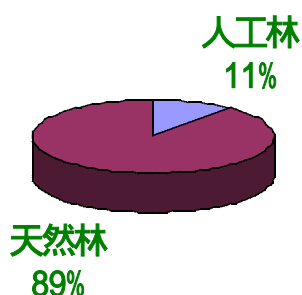
小矢部川及び庄川の上流部は急峻な山岳と渓谷が連なり白山国立公園、五箇山県立自然公園、白木水無県立公園に指定され、優れた自然景観は古くから国民の保健休養の場として供されている。

国有林のほぼ全域が土砂流出防備、水源かん養等の保安林に指定されており、山地災害防止及び地域の水源として重要な役割。

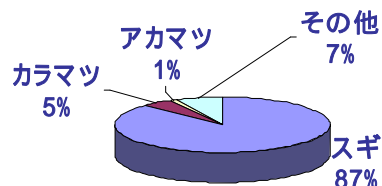
森林構成は、人工林が11%。天然林が89%。人工林の樹種割合はスギ87%、カラマツ5%で、人工林の齢級配置は8齢級から15齢級に集中。



人工林・天然林別 面積割合



人工林の樹種別 面積割合



・・・・・・・・・・ **計画策定の基本的な考え方** ・・・・・・・・・・

庄川森林計画区は、庄川及び小矢部川の上流部である石川県及び岐阜県の県境周辺に主として位置し、自然景観に恵まれた森林は、ブナ、ミズナラを主体とする広葉樹林からなり、ハイキングの場として利用されている。

また、地形が急峻で地質的にも不安定な箇所が多いことから、国有林全域が保安林に指定されており、山地災害防止、地域の水源としての役割をになっている。

山地災害防止や水源かん養等の保安林の機能を高度発揮とあわせ保健文化機能を重点的に発揮させるように管理経営を行います。

具体的には

地球温暖化防止森林吸収源対策及び公益的機能の発揮のため、間伐等の森林整備の計画的な実施

針広混交林化等による多様な森林の整備の実施

低コスト・高効率作業システムの推進

生物多様性の維持

保健・文化・教育的利用等の推進

等を基本に計画を策定します。

また、開かれた「国民の森林」の実現に向けた取組として、ボランティア団体等と連携した森林整備、森林・林業及び国有林に対する理解促進のための森林環境教育、国有林モニター制度の活用による情報交換等を推進します。

・・・・・・・・・・ **具体的な取組** ・・・・・・・・・・

1 国有林野の管理経営に関する基本的な事項

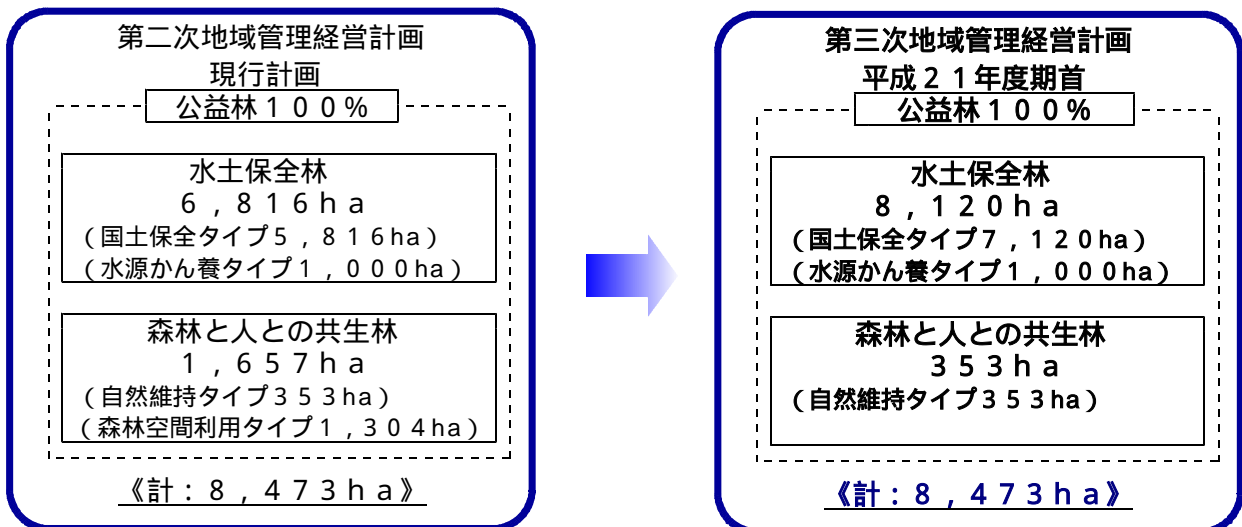
(1) 公益的機能の発揮に努めつつ、森林の保全・管理

国有林では、個々の森林を重点的に発揮すべき機能に応じて、

水土保持林：土砂流失・崩壊の防備、水源かん養等安全で快適な国民生活を確保することを重視する森林

森林と人との共生林：原生的な森林生態系等貴重な自然環境の保全、国民と自然とのふれあいの場としての利用を図ることを重視する森林

の2つに森林を区分して管理経営を行っています。





水土保持林



森林と人との共生林

(2) 事業の実施

計画期間における伐採、更新、保育、林道、治山の事業総量は以下のとおりです。

伐採総量 (単位: m ³)			更新総量 (単位: ha)		
	本計画	前計画		本計画	前計画
主伐	-	-	人工造林	-	-
間伐	23,767	2,985	天然更新	-	-
臨時伐採	533	265	計	-	-
計	24,300	3,250			

保育総量 (単位: ha)			林道の開設及び改良の総量		
	本計画	前計画		本計画	前計画
下刈	-	-	開設	路線数	-
つる切	8	-		総延長(m)	-
除伐	166	71	改良	箇所数	-
枝打	-	-		延長量(m)	-

治山総量 (単位: 箇所)			
		本計画	前計画
保全施設 (箇所)	山腹工	5	3
	溪間工	5	11
	その他	-	-
保安林の整備 (ha)	植栽工	-	-
	その他	462	72

公益的機能の発揮に向けた多様な人工林整備

間伐等の指定を行い、下層植生の維持により表土の保を図り、山地災害防止機能や水源かん養機能の高い森林の整備を推進します。

「水土保持機能向上」

間伐等の森林整備を通じて、人工林内に広葉樹等の導入を促し、かん木等が成育する等豊かな下層植生をもつ森林づくりを推進します。



間伐作業の様子



間伐後(遠景)

治山事業を通じた環境づくり

災害に強い安全な国土づくり、水源地域の機能強化及び豊かな環境づくりなど森林の持つ多面的な機能を適正に発揮させる治山事業を推進します。



「治山事業の計画的な実施」

治山事業は、現地の実態及び緊急性を考慮し、復旧・予防治山事業や保安林機能を高めるための積極的な森林整備を推進します。



2 国有林野の維持及び保存に関する事項

貴重な動植物の保護対策

国有林内における希少な野生動植物が生息・生育する森林の保全、生物多様性の維持のため、保護林及び緑の回廊の適切な保管理に取組みます。

保護林モニタリング調査を実施し、調査結果を蓄積することにより、個々の保護林現状に応じたきめ細やかな保全・管理を推進します。

また、野生動物のモニタリング調査を実施し、緑の回廊内に森林の構造と野生動物の生息関係を明らかにし、今後の緑の回廊の設定及び取扱いに反映させます。

設定保護林

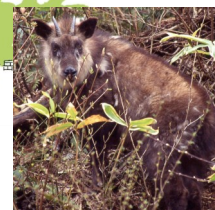
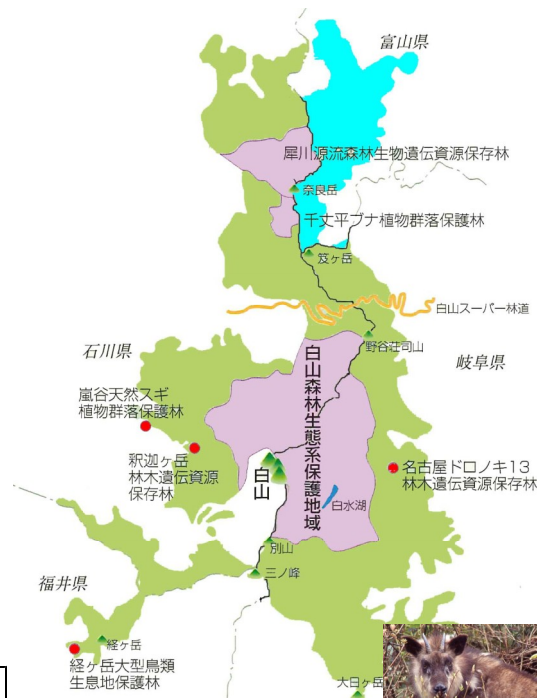
当計画区には「水無湿性植物群落保護林」があり、希少野生動植物の保護に努めます。



白山山系緑の回廊

富山、岐阜、福井、石川の4県にまたがる「白山山系緑の回廊」を設定し、野生動物の日常行動の把握、季節移動時の経路の確保等個体の交流や個体群の遺伝子の健全化を図るとともに、動物による花粉媒介や種子散布を通じて、広範で効果的な森林生態系の保護や生物多様性の保全に努めます。

桂国有林309・310林班



名称	延長(km)	面積(ha)
白山山系緑の回廊		60,504
うち庄川計画区	20	6,580

3 国民の参加による森林の整備に関する事項

ボランティア団体等による森林づくりへの支援

「国民参加の森林づくり」を推進するため、ボランティア・NPO等による「ふれあいの森」の設定に向け積極的に取り組みます。



4 資源の有効利用に関する事項

地域材の需要・販路の拡大の取組

間伐等の森林整備を通じて伐採されるスギ等の有効活用を考慮しながら木材の安定供給に努めることとし、民有林と連携しながら、路網と高性能林業機械を組み合わせた低コスト・効率的な作業システムの普及・推進に努めます。

地域材の需要・販路の拡大を図り、樹材種の特性に応じた効率的な販売を推進します。

国有林の計画制度の体系

